

1 財政・財務

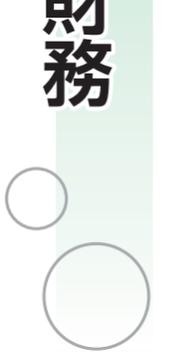
〈財政健全化の状況と市の抱える課題〉

市では、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づいて、4つの健全化判断比率と資金不足比率について、監査委員の審査に付したうえで、市議会に報告し、公表しています。市の平成28年度の健全化判断比率と資金不足比率はいずれも基準数値以下となっており、健全な範囲内となっています。

〈財政健全化に向けた市の取り組み〉

市債（借金）の残高は、平成23年度末は約35億円でありますが、平成28年度末には約24億円となりました。このうち、将来の世代への負担の先送りともいえる特例債（赤字債）は、平成23年度末の約135億円から平成28年度末には約94億円となるなど、減少傾向が続いています。

しかし、市の財政状況は依然として厳しく、危機的な財源不足の克服が課題となっています。平成30年度当初予算編成では、各課からの予算要求に対して約20億円の乖離があり、その中で子育て支援施策等を進めるため、財政調整基金を7.7億円取り崩し、平成29年度決算を見込んで5.0億円を繰り越し、当初予算案を編成しています。また、公共施設等総合管理計画では、集会所等の公共施設や下水道などのインフラのすべてを維持・更新するために、今後35年間で約千500億



円の財源を要すると試算しています。これまで市が直面してきた課題と比べても、格段に大きな財源を要し、業務量も膨大なものになることは間違いありません。

さらに、安定的なごみ処理体制の確立、待機児童の解消等の子育て支援、駅周辺のまちづくり、さらなる高齢化への対応、新庁舎および（仮称）新福祉会館の整備等、多額の財源を要する重要課題が山積しています。

市では、財政健全化に向けて、平成9年度に行財政改革大綱を策定して以来、現在まで20年間にわたり行財政改革に取り組んできました。その財政効果は、目標の39億円に対して、倍近い69億円となっています。

平成28年度の取り組みとしては、早期電話催告や不動産の維持を図りました。その結果、収納率は98.6%と高い水準を維持できています。また、低未利用地の売却、市民課番号案内表示機の導入、就学援助の見直し等に取り組み、これらによる財政効果は、約1.5億円となっています。その他の取り組みとして、保育料、市民農園使用料、学校施設管理業務および草木枝葉収集業務の見直し、街路灯一斉LED化等を推進して

きました。しかし、依然として財政状況は厳しく、財源不足は危機的な状況にあります。このため、行財政改革市民会議からの答申を踏まえて、選ばれたまちをめぐって「未来をひらく小金井市改革」に取り組みするために、平成29年4月に行財政改革プラン2020（計画期間＝平成29年度～32（2020）年度）を策定しました。そして、同年9月には、その行動計画を具体化したアクションプラン2020を策定しています。

〈今後の市の取り組み〉

人口と税収が横ばいから減少に向かうと見込まれる中で、まちが持続的に発展していくためには、第4次基本構想・後期基本計画およびまち・ひと・しごと創生総合戦略に基づいて施策を進め、定住人口を確保することが不可欠です。それとともに、危機的な財源不足を克服して将来にわたって持続可能な財政運

営を実現するとともに、市役所を「市民の役に立つ所」「市内最大のサービス事業所」として市民サービスの向上を実現していくことが求められています。

そのために、行財政改革プラン2020およびアクションプラン2020に基づいて、選ばれたまちをめぐって「未来をひらく小金井市改革」に全力で取り組みます。平成29年度は、公民連携アウトソーシング基本方針の策定、補助金交付基準や受益者負担基準の見直し等を行い、行財政改革の取り組みの「見える化」を進め、人件費の適正化やコスト管理を進めています。「全職員による本気の改革」により、財政健全化に向けた取り組みを進めていきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

2 ごみとまちの美化

〈新可燃ごみ処理施設の整備・運営事業〉

新可燃ごみ処理施設の整備および運営等を目的に設立された浅川清流環境組合（構成市＝日野市、国分寺市、小金井市）では、平成32（2020）年度の新施設本格稼働に向けて事業を進めています。市の可燃ごみは、新施設の稼働以降、日野市内で処理され

〈可燃ごみの処理状況〉

市役所を「市民の役に立つ所」「市内最大のサービス事業所」として市民サービスの向上を実現していくことが求められています。

市役所を「市民の役に立つ所」「市内最大のサービス事業所」として市民サービスの向上を実現していくことが求められています。

市役所を「市民の役に立つ所」「市内最大のサービス事業所」として市民サービスの向上を実現していくことが求められています。

市役所を「市民の役に立つ所」「市内最大のサービス事業所」として市民サービスの向上を実現していくことが求められています。

市役所を「市民の役に立つ所」「市内最大のサービス事業所」として市民サービスの向上を実現していくことが求められています。

市役所を「市民の役に立つ所」「市内最大のサービス事業所」として市民サービスの向上を実現していくことが求められています。

よび冊子を活用し、市内小・中学校、子ども会、自治会、各イベント等で出張講座を実施しています。出張講座の募集やDVDの貸し出しを随時行っておりますので、ご活用ください。

ごみ分別アプリを配信（リデュース、リユース、リサイクル）

ごみの収集日や分別方法等を確認できるスマートフォン向けごみ分別アプリを配信しています。

このアプリは、ごみの収集日やごみの分別、ごみの出し方等、ごみに関するさまざまな情報を提供する、とても便利なアプリなので、ご活用ください。

▽ダウンロード方法




iOS版




Android版

端末のQRコードリーダーを使用し、ダウンロード用のページからアプリをダウンロードしてください。無料でダウンロードできます。iOS版（iPhoneやiPad等）、Android版（携帯電話やタブレット等）で、それぞれダウンロード方法が異なります。※通信料は利用者の負担となります。